



智能啓發

授業研究会・研修会

9月4日（水）、中央教育事務所由利出張所及び由利支援学校から指導者をお迎えし、梅組の授業研究会を行いました。

梅組は、「暑い夏を涼しく楽しくしよう大作戦！Ⅱ」の学習単元で、暑い夏を工夫して乗り切るアイデアを出し取り組んできましたが、今回は、季節に合った遊び「金魚すくい」からアイデアを広げ、「お魚すくい」の手作りに励んでいました。一緒に遊ぶ人のことを想像しながら、どんな風にしたら楽しくなるかなあと考え、楽しそうにお魚を作ったり、「ポイ」の作り方を調べたりしていました。



これまでのいろいろな教科の学習を活動に生かしたり、一緒に遊ぶ人のことを想像しながら対話を繰り返したりして、楽しく集中して学習する姿が見られました。

農業体験学習「稲刈り作業」

9月24日（火）、5年生が、鳥海山のよく見える秋晴れの下で、いつもお世話になっている西目環境保全活動の会をはじめ地域の方々のご指導により、黄金色に育った稲の収穫作業を体験しました。4月26日の種まき、5月22日の田植えに引き続き、3回目の体験学習です。

鎌を使った稲刈りの仕方を教えていただき、はじめは慣れない活動に苦労しながらも、徐々にコツをつかみ、指導者が驚くほど手際よく収穫体験をしていました。

今年は、全国的に米不足のニュースもありましたが、こうして自分たちで収穫できることはありがたいことだと感じます。子どもの感想発表では、米作りや農業の大変さと、楽しさ、食べ物をいただける事への感謝の気持ちなどを述べていました。



西目川調査

9月19日(木)、科学クラブが、西目環境保全活動の会の方々のご指導をいただきながら、西目川の生物生息調査を行いました。

この日は、川に入って魚やその他の生物を探したり、捕まえた生物の特徴などを学んだりしました。



愛校日(縦割り清掃)

9月19日(木)の愛校日、異学年協働の全校縦割りで、校舎内の清掃を行いました。

上級生の真剣かつ効率的な掃除の仕方に倣い、下級生もいつも以上に集中して活動する姿が見られました。また、上級生が、優しくやり方を教える場面も見られ、どの学年にとっても成長につながる活動となりました。



2年校外学習(大森山9/25)

9月25日(水)、2年生が、大森山動物園での校外学習を行いました。

動物園では、「ふれあい教室」に参加し、動物をかわいがる心をもったり命の大切さに気付いたるするなど、貴重な体験をすることができました。また、たくさんの方が集まる場でのマナーについても学ぶことができました。天気にも恵まれ、秋晴れの清々しい気分の中で、楽しい学習となりました。



あいさつチャレンジデー

10月1日(火)は、あいさつチャレンジデーでした。

西目小学校児童会運営委員、青少年育成由利本荘市民会議西目支部の方々、西目小学校近隣に住む中学生が参加し、登校する子どもたちと挨拶を交わしました。

校内では挨拶ができて、地域では元気な挨拶をするのに躊躇する子どももいるようですが、こういった地域の方との明るく元気な挨拶が広がって行くことを期待しています。



点字学習

10月1日(火)、秋田県点字図書館より4名の方に来ていただき、4年生が点字教室を行いました。

最初に、点字本を紹介していただき実際に触れてみました。質問コーナーでは、点字に関するたくさんの方の質問に答えられました。次に、点字のしくみや打ち方を教えていただき、自分の名刺を点字で作成しました。ゲストティーチャーの方が、「反応がよく、興味・関心をもってもらいととても嬉しい。」という感想を述べてくださいました。

